

- 問1 景気が不況から好況へと向かう過程で、企業や家計の間で起こる経済活動の変化として、その背景や理由を含めて正しく説明しているものはどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 海外からの輸入が急増して国内製品が売れなくなるため、国内企業は在庫を減らす目的で生産調整を行い、労働時間の短縮を余儀なくされる。 | 2. 金利が上昇して銀行からの借り入れが困難になるため、企業は事業規模を縮小し、コスト削減のために従業員の解雇を進める。 | 3. デフレーションが進行してモノの値段が安くなるため、消費者は将来の値下げを期待して買い控えを行い、その結果企業の生産活動が停滞する。 | 4. 消費の回復により商品への需要が高まるため、企業は供給を間に合わせようと生産を拡大し、それが雇用の安定や所得の増加につながる。 |
|---|--|--|---|
- 問2 1970年度以降の日本経済の推移をみると、1985年のプラザ合意を境に経済成長率が一時的に低下したものの、その後1980年代後半には法人企業の営業利益が急上昇する「バブル景気」が訪れました。このバブル景気が発生した背景として、当時、景気対策のために日本銀行が実施した金融政策の内容はどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 景気の過熱を抑えるために、政策金利を引き上げる高金利政策を早期に実施した。 | 2. 通貨供給量を制限して物価の安定を図るため、緊縮財政と金融引き締めを同時に行った。 | 3. 景気を下支えするために、政策金利（当時の公定歩合）を引き下げる低金利政策を続けた。 | 4. 輸出を促進するために、外国為替市場で意図的に円安・ドル高へと誘導する介入を行った。 |
|--|---|--|--|
- 問3 景気が上向きの状態にあるとき、物価が上昇傾向を示す理由として、経済の仕組みに基づいた適切な説明はどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 失業者が増加することで社会全体の生産能力が落ち込み、供給不足が発生するため。 | 2. 所得の増加によって人々の購買意欲が高まり、商品に対する需要が供給を上回ようになるため。 | 3. 景気が良くなると企業の生産効率が極端に低下し、市場に流通する商品が不足するため。 | 4. デフレーションが進行することで貨幣の価値が相対的に高まり、商品の価格が釣り上がるため。 |
|---|--|---|--|
- 問4 市場経済において、価格と数量の関係を考えます。価格が下がるほど数量が増える需要曲線と、価格が上がるほど数量が増える供給曲線が交差する点よりも、実際の価格が高く設定された場合、市場ではどのような現象が起こりますか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 生産コストが急激に低下し、供給曲線が左側に移動する。 | 2. 供給量が需要量を上回り、売れ残りである「超過供給」が発生する。 | 3. 需要量が供給量を上回り、品不足である「超過需要」が発生する。 | 4. 消費者の購買意欲がさらに高まり、需要曲線が右側に移動する。 |
|-------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
- 問5 「地理的表示保護制度」において、神戸ビーフやタケノコのような特定の産品名を登録し、法的に保護することによって得られる主な効果や目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 優れた生産技術を全国の農家に無償で普及させることで、同等の品質のものを大量生産し価格を安く抑える。 | 2. 産品の名称を独占的に保護することで他地域の商品と差別化し、消費者に対して品質を保証する。 | 3. インターネットを通じた通信販売におけるトラブルを防ぐため、すべての農産物の産地表示を義務付ける。 | 4. 特定の企業による市場の独占を認め、自由な価格競争を停止させることで生産者の収入を最大化する。 |
|--|---|---|---|
- 問6 市場経済における価格の決まり方と、農産物の供給量調整に関する記述として正しいものはどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 需要量が供給量を上回ると価格が下落するため、生産者が供給量を増やすと、価格は上昇に転じる | 2. 供給量を調整しても市場価格には影響を与えないため、廃棄の主な目的は産地での在庫スペース確保にある | 3. 供給量が変動しても需要量が変わらないければ価格は常に一定であるため、廃棄は生産コスト削減のために行われる | 4. 供給量が需要量を上回ると価格が下落するため、生産者が廃棄などで供給量を絞ると、価格の下落は抑制される |
|---|---|---|---|
- 問7 価格と数量の関係を示す理論において、縦軸に価格、横軸に数量をとり、右下がりの需要曲線と右上がりの供給曲線を用いたモデルを想定します。現在の市場価格が、需要量と供給量が一致する「均衡価格」よりも低い水準にあるとき、市場ではどのような状況が起きていると考えられますか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---|--|
| 1. 需要量と供給量が完全に一致しており、最も効率的に取引が行われている。 | 2. 売り手が提供できる数量が買い手の求める数量を上回っており、売れ残りが発生している。 | 3. 買い手が求める数量が売り手の提供できる数量を上回っており、商品不足が生じている。 | 4. 価格が低いために生産者の意欲が高まり、供給量が需要量を大きく上回っている。 |
|---------------------------------------|--|---|--|
- 問8 日本の流通や産業の変化に関する記述のうち、「1事業当たりの年間販売額」という指標を用いる目的やその背景を説明したもののとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|---|---|--|
| 1. 1人の消費者が1年間に小売店で支出した金額の平均値を求めるため。 | 2. 特定の地域において、コンビニエンスストアがどれだけ密集しているかを算出するため。 | 3. 店舗の数に左右されず、その業態の1店舗が持つ平均的な販売力や規模を比較するため。 | 4. 国内にあるすべての店舗の販売額を合計し、日本全体の景気動向を把握するため。 |
|-------------------------------------|---|---|--|
- 問9 かつてのガソリンスタンドでは、資格を持つ従業員が給油を行うことが義務付けられていましたが、現在は「セルフ式ガソリンスタンド」のように、利用者自身が給油を行うことが可能になっています。このような変化が起きた背景にある政策として最も適切なものはどれですか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|------------|------------|
| 1. 規制緩和 | 2. 輸入制限の撤廃 | 3. 地場産業の育成 | 4. 累進課税の適用 |
|---------|------------|------------|------------|
- 問10 インフレーションが発生している局面における、「物価」と「貨幣価値（お金の打ち値）」の関係について説明したもののとして、最も適切なものを選んでください。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 物価が上昇しても、中央銀行が通貨の流通量を一定に保つため、貨幣価値は変化しない。 | 2. 物価が上昇することで、現金への信頼が高まるため、貨幣価値も同時に上昇する。 | 3. 物価が上昇することで、それまでと同じ金額で買えるモノの量が減るため、貨幣価値は下落する。 | 4. 物価が下落することで、少ない金額で多くのモノが買えるようになるため、貨幣価値は上昇する。 |
|---|--|---|---|
- 問11 市場経済においては、商品の価格は需要と供給のバランスによって決まるのが原則ですが、電気、水道、郵便などの料金は「公共料金」として政府や地方公共団体が決定や認可に関与しています。このように政府が介入を行う目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. すべての商品の価格を政府が決定することで、景気の変動を完全になくし、物価を一定に固定するため | 2. サービスを提供する企業が設備投資を行う際に、国がすべての費用を税金で賄う仕組みを作るため | 3. 国民生活への影響が大きく、急激な価格の変動や不当な高値によって生活が脅かされるのを防ぐため | 4. 市場経済における自由な価格競争をさらに促進させ、サービスを提供する企業の利益を最大化するため |
|---|---|--|---|
- 問12 商品とお金のやりとりが行われる際、売る側と買う側の意思が一致することによって成立する、法的な拘束力を持つ合意を何というか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 規約 | 2. 条約 | 3. 公約 | 4. 契約 |
|-------|-------|-------|-------|